

図書館だより

12月号

12/29~1/4 閉館



大人のための映写会

第31弾!

発行：基山町立図書館

基山町宮浦 60-1

TEL：0942-92-0289

<https://www.kiyama-lib.jp/>

発行日：2021年12月1日（第68号）

協力：手をつなごう図書館の会

休館日：月曜・年末年始

12月の休みは、6、13、20、27、29、30、31日

※1月は5日から開館します。

作品：『足元の小宇宙』

（上映時間 55分）

日時：12月22日（水）
10時～11時

場所：多目的室 入場無料
定員：15名（要事前申込）
申込：12/8（水）から

☎92-0289

出演：甲斐信江
語り：長澤まさみ



作品紹介

現在90才の甲斐信江さんは現役の絵本作家。雑草の美しさにひかれ、地面に寝っ転がって植物と会話する。京都・嵯峨野

の小さな動植物に驚かされる。



今月の展示

心まで温ま～る
料理本特集



温めて健康に！
鍋料理&薬味だれ
150

主婦と生活社／編
主婦と生活社／刊



スープジャーで
楽しむひとり鍋

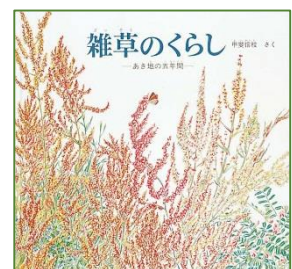
岩崎 啓子／著
辰巳出版／刊

大人も感動！

甲斐信江さんの絵本展示



あしなが蜂と暮らした夏
甲斐 信枝／著
中央公論新社／刊



雑草のくらし
甲斐 信枝／さく
福音館書店／刊

草取りボランティアのお願い

毎月第1火曜日の8時30分から9時30分の間に図書館の草取り、落ち葉集めを行っています。お気軽にご参加ください（協力：手をつなごう図書館の会）12月は7日、1月は11日に実施します。※悪天候の場合は、館内の清掃手伝いをしていましたが、コロナ感染拡大防止のため活動中止とします。

新着図書紹介

お家で楽しむ

アフタヌーンティー

Cha Tea 紅茶教室
／著
河出書房新社／刊



アフタヌーンティーを自宅で手軽にできるコツを伝授。テーブルセッティングからティーフードのレシピまで。

新・入り婿侍商い帖
2

千野 隆司／著
KADOKAWA／刊



大量の古米を抱えることになった米問屋羽前屋の主人・善太郎。大黒屋手代の銀次郎らとともに売込みに奔走していたが、新米の刈入れ時季が迫り思うようにいかない。

こども服を
お繕い

レヴィ奈美／著
内外出版社／刊
靴下の穴のあきや洋服のひじやひざのすり切れなどを、修繕してよみがえらせる「お繕い」。
自分の服を自分で直せば、それは特別な一着になります。



久遠の島

乾石 智子／著
東京創元社／刊



『夜の写本師』に連なる、本の魔法と復讐の物語。本を愛する人のみが上陸を許される「久遠の島」、そこでは世界中のあらゆる書物を読むことができる。島で生まれた本の守り手たる氏族の兄弟が辿る、数奇な運命。

ひとこと きやま弁 その9

【いたちくー】意味：行ってくる
(声に出して読んでみましょう)

ちょっと 図書館まで いたちくー

訳：ちょっと図書館まで 行ってくるね
「基山園部地方 方言集」より



ギャラリー展示

きやまラウンジでは
東明館高等学校の
甲子園出場の記念
展示開催中です。



編集後記：ご要望が多かった、『大人の映写会』がようやく11月から再開しました。今月は子ども映写会も実施されます。人数の制約はありますが、少しずつ楽しみが増えてきましたね。(手をつなごう図書館の会：Y)